

鶴からの手紙

真鶴中学校だより 第二〇六号

2019. 4. 18
責任者
平田 渉

平成三十一年度の スタートによせて

校長 平田 渉

校庭の桜が満開の四月五日、四名の新入生と着任した五名の教職員を迎え、平成三十一年度の真鶴中学校はスタートしました。入学式・始業式では、「多様な考え方や意見を否定することなく受け止めること」「失敗を恐れず最後までやり抜くことの大切さ」を、本校の校訓「素直さと逞(たくま)しさ」になぞらえて話しました。この校訓は、約七十年前にこの学校をつくった人たちが、真鶴中学校で学ぶ生徒の目指すべき姿として願い、この町の未来をつくる人材に備えてほしい力として期待して制定されたものだと考えられます。校舎前の植え込みにある石碑に刻まれた文字には、



当時の大人たちが描いた明るい未来が読み取れそうです。その上で二年生には、先輩たちにも忘れずに行動化し、伝統を確実にこなす役割を果たすことを、三年生には、進路選択という重要な時期を

迎えるにあたり、自分の未来を切り拓(ひら)く姿を手本として下級生に見せてほしいと伝えました。真鶴中学校は上級生の姿から学ぶということが定着していません。そういう意味で、来年の桜を咲かせるのは三年生の力だと結びに述べました。

この記事を書きながら、果たして自分は素直さと逞(たくま)さを兼ね備えた大人だろうか、いっどこで背中を見られても恥ずかしくない大人になっているだろうかと不安になり、ちよつとだけ背筋を伸ばしました。

今年も学校だより「鶴からの手紙」では、学校の様子を生徒の言葉を中心につづつて発信していきたいと考えています。

入学式・始業式から

新入生を迎える言葉

生徒会長

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たちは、みなさんの入学を心待ちにしています。今、みなさんは新たな環境への

期待や不安でいっぱいだと思います。私も入学当初は同じ気持ちでした。しかし、そんな不安な気持ちも、親身になって指導してくださる先生方や一緒に入学してきた友達の存在のおかげで、すぐになくなりました。今では楽しい中学校生活を送ることができています。

今日からみなさんも真鶴中学校の一員です。不安なことや困ったことなど、何でも気軽に声をかけてください。真鶴中学校は、あかるい挨拶で先輩、後輩の隔てなくコミュニケーションがとれる学校です。私たちも一年生にあかるく挨拶します。みなさんも我が校の生徒として、胸を張ってこれからの中学校生活を楽しんでください。そして、みなさんの一人ひとりがよい思い出を積み重ね、実りある三年間にしていってください。私たちもともに応援してまいります。

三年生の抱負

私たちは今まで、自分たちの学校生活をよりよくしていこうと、

1 学期の予定

4 月 5 日
入学式・始業式・着任式

4 月 19 日
授業参観
教育活動等説明会
部活保護者会
PTA 総会

4 月 23 日～26 日
家庭訪問

5 月 7 日
引渡訓練

5 月 18 日
運動会 (雨天順延)

6 月 4 日
1・2 年校外体験学習

6 月 4 日～6 日
修学旅行

6 月 15 日
土曜参観日

6 月 26 日～28 日
定期テスト

7 月 3 日
3 年クリーン作戦

7 月 11 日～17 日
三者面談

7 月 19 日
終業式

※10 月 18 日学習活動発表会

みんなで協力してきました。今年もそうした一年にしたいと思えます。

特に私が今年一年間で頑張りたいことは二つあります。

一つ目は、運動会を最高のものにする事です。運動会は、一年生から三年生までが最初に関わる大きな行事です。だから互いに高め合いながら、全員が悔いの残らない完全燃焼できるような運動会にしたいです。そして、一年生から三年生の交流を深めていきたいと思っています。

二つ目は、委員会活動です。私は去年、学年委員をやっています。今年度は、その学年委員会の組織が少し変わる最初の年です。

この限られた人数の中で、どうしたら今まで以上の学校を作っていけるか、これが鍵だと思っています。だから率先してみんなを引っ張っていきける三年生になりたいです。

私はこの一年間を思い出に残るような、充実したものになりたいです。

二年生の抱負

一年前、私たちも今の新入生と同じように緊張して入学式を迎えていました。この一年間を振り返ると一年生のときの大きな行事は運動会でした。小学校の運動会と比べて、練習時間がとても短

くて不安でしたが、先輩たちが私たちのことをリードしてくれて、全校で協力して取り組みことができました。

もう一つは、学習活動発表会で。心に残っているのは、クラスで取り組んだ合唱です。歌詞の意味をクラス全員で考えて、みんなで心を一つに歌うことができた。

二年生になって、学年の大きな行事は鎌倉の班別自主見学と職場体験です。職場体験は、普段できない真鶴の事業所で仕事を体験します。この活動をとおして、仕事をする大変さや、やりがいを経験したいと思います。また、この活動は将来の進路を考えるた

めにもよいきっかけになると思えます。自分自身、仕事をする意味を考えて、活動に参加したいです。

二年生になってもう一つ考えることは、学習の事です。二年生の成績は進路に関わるものなので、しっかり授業に取り組みだけでなく、家庭学習も自分から積極的にできるよう意識していきたいです。

この一年間、いろいろなことに挑戦し、よい経験を積んでいきたいと思えます。

新入生代表の言葉

あたたかな春の訪れとともに、私たちは、今日、真鶴中学校に入りました。

緊張と不安の中にも、これから始まる学校生活への期待で胸がいっぱいです。何事にも全力で取り組み、仲間と助け合いながら、これからの中学校生活を頑張っていきたいと思います。

